

2022年7月11日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗

<創業120周年記念事業>

「大同マネジメントアカデミー」(後継者育成プログラム)の開講 ～「後継者育成」に悩みを抱える中小企業の事業承継の課題解決に向けて～

T & D 保険グループの大同生命保険株式会社(社長:北原睦朗)は、神戸大学大学院経営学研究科内 特定非営利活動法人現代経営学研究所(理事長:南知恵子)とともに、中小企業の後継者および後継者候補を対象に、企業経営に必要な能力の習得を目的とした「大同マネジメントアカデミー」(後継者育成プログラム)を開講します。

本プログラムは、神戸大学のMBAのエッセンスを取り入れた「リーダーシップ」や「経営戦略の策定・実施」をカリキュラムの中心に据えた、少人数制のワークショップ型のプログラムです。講師や受講生同士のディスカッションを通し、自社の経営課題を客観的に見つめ、解決に導くプロセスを学習します。

当社は、創業100周年を迎えた2002年より、中小企業経営者の皆さまに、毎年、「寄付による大学等でのオープン講座」を開催してきました。

今般、創業120周年を機に本講座の内容をリニューアルし、受講対象に「中小企業の後継者・従業員」や「起業を志す学生」の方などを加え、「中小企業ではたらくすべての方」「中小企業で活躍を目指す方」の「学びの場」の提供を開始しました。

こうした取組みの一環として、本プログラムの提供を通じ、「後継者育成に悩みを抱える中小企業の持続的な成長・発展」への貢献を目指します。

<大同マネジメントアカデミーの概要>

開講期間	2022年10月～2023年3月(全10回)
開催地	大同生命大阪本社・神戸大学(集合・対面形式)
公募人数	15名
研修講師	神戸大学大学院経営学研究科教授・現役経営者 等
参加費	35万円
研修内容	企業家精神/DX/マーケティング/リーダーシップ・人的資源管理/ 組織デザイン/コストマネジメント 等

※大同生命 YouTube 公式チャンネルでご案内動画をご覧ください。

https://youtu.be/eGp_zP8xLWQ

※詳細は別添チラシをご確認ください。

<神戸大学大学院経営学研究科内 特定非営利活動法人現代経営学研究所>

設立	2004 年
所在地	神戸市灘区六甲台町 2-1 神戸大学大学院経営学研究科内
理事	全理事が神戸大学大学院経営学研究科教授
成り立ち	産学連携を通じた経営教育研究の促進を基本理念とし、産業界と学界が相互に 知の移転・共有・蓄積を進めていくことを目的として神戸大学大学院経営学 研究科が設立。
HP	https://riam.jp/

以 上

中小企業の後継者のための「学びの場」

大同 マネジメント アカデミー

神戸大学MBA方式採用

思いを紡ぎ
未来へと羽ばたく



コンセプト

経営理論を使い
自社の経営課題を論理的に考える力を鍛える

特徴

MBAのエッセンスをベースにした中小企業の後継者のための研修プログラム

ねらい

経営理論を使い自社の経営課題を明らかにし、
中長期的な発想で自社を変革しリーダーシップを発揮できる経営者になることを目指す

対 象 | 中小企業の後継者及び後継者候補(既に経営者の方で、
就任後3年程度の方までお申し込みいただけます。)

期 間 | 10月14日～3月17日の6ヶ月、計10回の講義、月2回程度

開 催 地 | 大阪(会場は大同生命大阪本社及び神戸大学)

講 師 | 主に神戸大学大学院経営学研究科教授・現役経営者等
《神戸大学 現代経営学研究所(RIAM)と提携》

受講人数 | 15名(先着順)

講義時間 | 9時～17時
(一部変更の場合があります)

講義内容 | 集合・対面授業
家業の経営計画書を策定

費 用 | 一人当たり35万円(税込)

紹介動画
はコチラ



https://youtu.be/eGp_zP8xLWQ

お申込み
はコチラ



<https://bit.ly/3ucYpMo>

※本研修プログラムは当社との保険契約の有無に関係なくお申込みいただけます。

本 研修プログラムは、神戸大学経営学研究科の社会人コース (MBA) のエッセンスをベースにした、中小企業の後継者のための研修プログラムであり、経営者の「経営理論に基づき実践的な問題を解決する能力」を鍛え上げることを目的としています。

本研修では、経営学を体系的に理解し、経営理論を用いて論理的に自社課題を解決するプロセスを学びます。座学だけでなく、様々な事

例によるディスカッションを設け、企業が直面する課題の真因を分析、解決策を導きだします。また、経営学に基づき自社の課題を明確化し、中長期的な視点で変革ができるリーダーシップ力を養います。さらに、自社が将来直面する経営課題を見据え、10年先のあるべき姿を描く作業を実施、近視眼的な経営から、将来志向の経営へ転換できる力を習得します。



学習ステップ

講師による講義

ワーク・ディスカッション
による理解の深耕

自社に照らした
課題の検討

発表とディスカッションを
通じた自社課題検討の深耕

将来のあるべき姿と
実現ステップの明確化



カリキュラム

日程	概要
2022年 10/14 —金—	<p>中小企業に求められるアントレプレナーシップ (企業家精神) と事業革新</p> <p>中小企業経営者の講演を通じ、持続的成長には、何を守り変革するべきか、経営者としての意識付けを図る。会社の継承・発展は、継続的な事業変革の意識が必要であり、企業家精神について学ぶ。</p>
10/31 —月—	<p>DXと事業革新を実現する経営戦略</p> <p>中小企業の経営戦略を学び、特に、DXによる事業変革を認識し、情報技術(IT/IOT)と自社事業との関連、変革の可能性を考える。</p>
11/11 —金—	<p>中小企業のマーケティングとブランド価値創造</p> <p>自社は顧客にどのような便益・価値を提供しているのか、顧客視点で自社ブランドの価値をとらえ、新たな価値の付加及び価値創造の可能性を考える。</p>
11/25 —金—	<p>中小企業の事業承継と新規事業開発</p> <p>経営資源と後継者のスキル・情熱を基に新規事業に挑戦し、ベンチャー型事業承継を実現した経営者の経験を通じて、事業の可能性を見出す。また、ビジネスアイデアの発想法を活用し、ディスカッション等を通じて、新規事業のタネを考える。</p>
12/9 —金—	<p>SDGs視点の経営と社会課題解決型ビジネス</p> <p>SDGsと企業との関係を環境、地域社会、雇用、自社製品・サービス等、多様な視点で整理。SDGsに対する自社の関連性・貢献、事業変革の可能性を考え、SDGsの視点を経営に取り込んで成功した事例を学ぶ。</p>

日程	概要
12/26 —月—	<p>自社課題への落とし込み (中間発表・ディスカッション)</p> <p>10年後の自社は、「こうありたい、あるべき姿(規模、事業内容)」を考える。自社の事業機会・脅威、強み・弱みを整理し、発表、ディスカッションを通じ、新たな気づきやアイデアを得る。</p>
2023年 1/20 —金—	<p>中小企業に求められるリーダーシップと人的資源管理</p> <p>創業者、後継者に必要なリーダーシップ、また会社の成長・経営者交替時の従業員管理・人材育成に何が必要かを学び、「ひと」の視点で、リーダーシップ・人的資源管理のあり方について考える。</p>
2/13 —月—	<p>組織デザインとコントロール、業績評価指標の選択と目標設定</p> <p>会社を「仕組み」で動かすための管理要素を学ぶ。自社の活動状況・健康状態を客観的に測定・評価する指標の種類、設定、運用方法を学び、自社に適した「仕組み」のデザインを考える。</p>
3/3 —金—	<p>戦略的コストマネジメントとオペレーションマネジメント</p> <p>会計数値を活用しながら、持続的利益を生み出すための戦略を策定し、それを実現するための強靱な収益構造とオペレーションを構築するための方策について学ぶ。</p>
3/17 —金—	<p>最終発表会(最終発表・ディスカッション)</p> <p>10年後の自社のあるべき姿、自社の事業機会・脅威、自社の強み・弱みを改めて整理。あるべき姿を実現するために自社の重要な経営課題を考察し、自社に対する経営計画書としてまとめ、講師の指摘や議論を通じて得た新たな気づきやアイデアを加え完成させる。</p>